

セキュリティレポート

2023.5



YOU DESERVE THE BEST SECURITY

2023年4月からサイバーセキュリティが義務化されている業種をご存知ですか？

2023年4月1日、医療法改正により医療機関等へのサイバーセキュリティが義務化されました。

それに伴い、厚生労働省より第6.0版のガイドラインが発表されます（5月中旬から下旬にかけて発表予定）。これは、2023年4月からの保険医療機関・薬局におけるオンライン資格確認導入の原則義務化により、ほぼすべての医療機関等において、ネットワーク関連のセキュリティ対策が必要となりました。

そもそもの背景

医療機関に対するサイバー攻撃は近年増加傾向にあり、大きな脅威となっています。（表1参照）

特にメディアでも大きく取り上げられた、昨年10月の大阪の医療機関にて、ランサムウェアを用いたサイバー攻撃によりファイルが暗号化され、電子カルテが使用不能となる事案が発生。緊急以外の手術や新規外来患者の受け入れなど診療の大半を停止せざるを得ない事態となりました。

こうした状況を受け、厚労省は、医療機関にサイバーセキュリティ対策を義務づけることを決め、病院、診療所、助産所の管理者が遵守すべき事項として「医療の提供に著しい支障を及ぼすおそれがないように、サイバーセキュリティを確保するために必要な措置を講じること」を追加した改正省令を3月10日に公布、4月1日に施行しました。



2022年 医療関係への攻撃事例 表1

発生月	地域	攻撃種類	被害
2月	愛知県	Emotet	メールの送受信履歴・アドレスの流出
4月	岡山県	不正アクセス	メールアドレスが流出の可能性
6月	徳島県	ランサムウェア	電子カルテにアクセス不可
10月	大阪府	ランサムウェア	外来・入院患者の診察を中止
12月	石川県	不正アクセス	電子カルテの一部が閲覧不可

小規模の医療機関はどうするの？

対象となるのはほぼ全ての医療機関とされており具体的な内容は5月中旬頃発表される予定のガイドラインへ内容も記載される。（今後の流れは 表2 参照）

現時点で発表されているチェックリストを参照に今後の対策を考えていきたいところですが、

「専門スタッフがない」

「対策するにあたり、ITの知識がそもそもない」

という医療機関も少なくないと思われます。

厚生労働省としては、**小規模医療機関等向けガイダンス**を同時に発表予定です。

↓案の段階ですが、厚生省より公開されています

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/001076959.pdf>



医療機関のサイバーセキュリティ対策をめぐる動き 表2

発生月	被害
4月1日	医療機関の管理者が遵守すべき事項として「サイバーセキュリティを確保するために必要な措置を講じること」を追加した改正省令（医療法施行規則）施行
4月	「サイバーセキュリティの確認のためのチェックリスト」公表
5月中旬	「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」最新版（第6.0版）公表（予定）
5月末頃	医療法に基づく立入検査の項目に「サイバーセキュリティ確保のための取組状況」を追加（予定）
6月頃	立入検査開始（予定）

対策はどの様にすれば??

身近に出来ること

- ◆ 経営層向け サイバーセキュリティ対策チェックリストを確認する
- ◆ システム管理者向け サイバーセキュリティ対策チェックリストを確認する
- ◆ 医療従事者・一般のシステム利用者向け サイバーセキュリティ対策チェックリスト

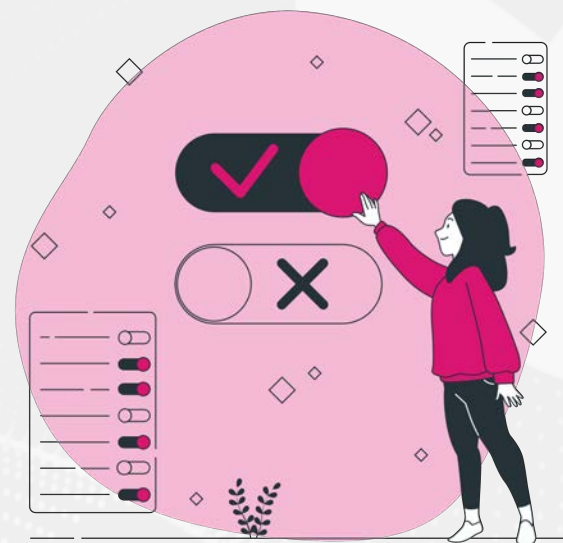
上記内容を盛り込んだ厚生労働省のチェックリスト

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/000845417.pdf>

- ◆ パソコンへのウイルス対策ソフトを導入しているのか?
- ◆ メールを開くルールは従業員間で取り決め出来ているか?
- ◆ パスワードは定期的に変更しているのか?
- ◆ 無線LANは業務用と患者利用を別にしているのか?
- ◆ データの管理はしっかりと出来ているのか?

上記はチェックリストを抜粋した一部を噛み砕いたものです。
チェックリストの閲覧には時間をそこまで要しません。

必ずチェックしましょう!!



大企業向けに開発した最高レベルセキュリティ機能を中小企業へ

最先端の最高レベルセキュリティが1台で実現できるから
コストを抑えたトータル・セキュリティ・ソリューションが可能です

インターネット上に存在する様々脅威に対し、多段階の防御策を実現することができるネットワーク製品です。
社内ネットワークの手前で遮断することにより、安全なネットワーク環境でご利用いただけます。



Security Report セキュリティ・レポート

脅威情報が一目瞭然

万が一ウイルス感染したPCやサーバがあった場合には、感染したPC台数を表示。以降のページで感染したPCのipアドレスを確認できます。

検知したポットウイルス数、マルウェア数、攻撃件数を明示します。

インターネットトラフィックの合計と、アプリケーション毎の利用割合をグラフ表示します。

7台が感染したデバイス
15検出されたアプリケーション

レポートも見やすく運用も容易！

導入から運用まで、システム担当者がない中小企業様でも安心して管理・運用が可能な総合脅威対策機器です。

中小企業向けUTM



デジタルカタログは
<https://cp-smb.com/catalog/>